

京都市循環型社会推進基本計画

京都 京のごみ戦略21

年次報告書

～平成19年度版～



〈循環の輪が小さいほど環境への負荷は少なくなります〉

平成20年4月

京 都 市

はじめに

京都市では、平成15年12月に「京都市循環型社会推進基本計画（京のごみ戦略21）」を策定し、ごみの発生抑制・再使用といった『上流対策』に重点を置き、『分別・リサイクルの拡大』や『環境負荷の少ない廃棄物管理システムの構築とまちの美化』を加えた施策の三本柱を推進し、従来のごみ処理中心の施策から、ごみをコントロールする循環管理型の施策への転換に取り組んでいます。

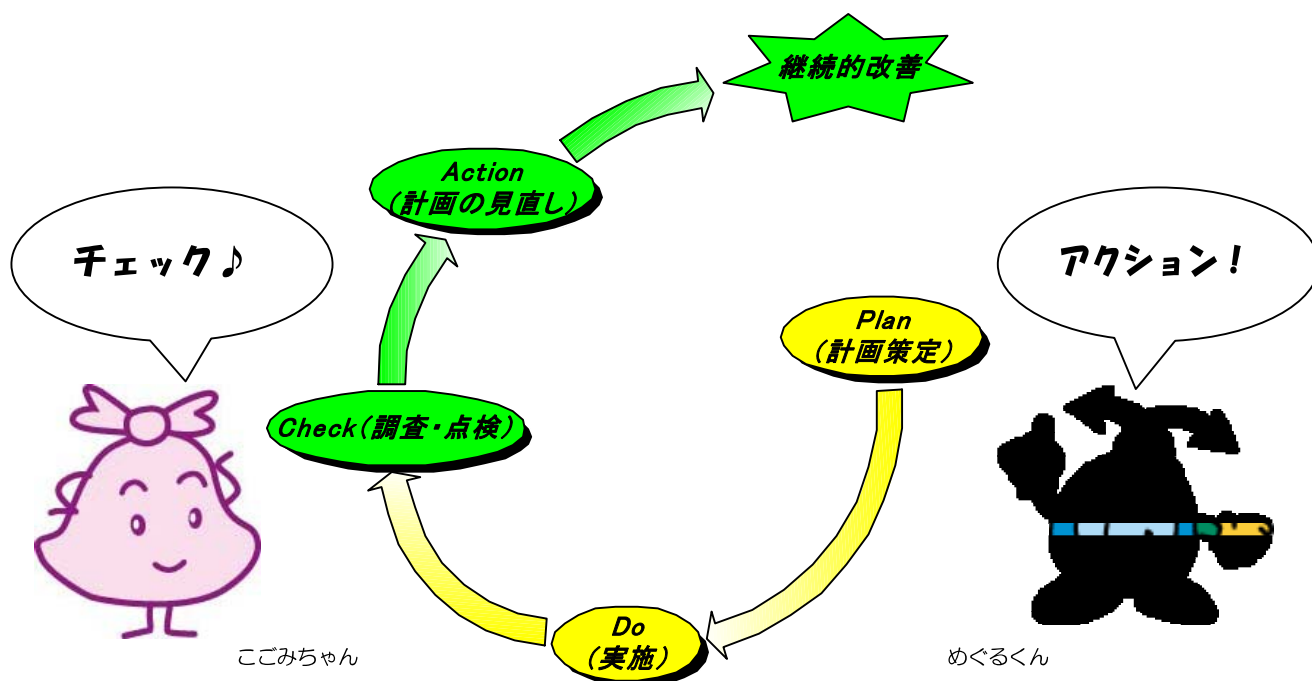
また、本計画では平成27年度（2015年度）を目標年度として、ごみの総排出量の削減率など具体的な取組についてのきめ細かい数値目標を設定するとともに、その進捗管理を徹底していくことなどにより、「明るい循環型都市・京都」の実現を図ることにしています。

このたび、本計画の進捗管理の徹底を図るため、計画に掲げる数値目標や目標達成に向けた具体的な施策の進捗状況や個々の施策等についての今後の方向性、実施見通し等の行動計画（アクションプラン）も盛り込んだ「京のごみ戦略21 年次報告書」を昨年度に引き続き、平成19年度も作成しました。

この「京のごみ戦略21 年次報告書 ～平成19年度版～」に明記された今後の方向性や行動計画に基づき、市民、NPO・NGO、事業者の皆様とのパートナーシップの下、今後とも「明るい循環型都市・京都」の実現に向けて取り組んでまいります。

平成20年4月

環境局長 草川 健治



目 次

1	平成19年度までのごみニュース	1
2	「京のごみ戦略21」とは	
2.1	「京のごみ戦略21」のあらまし	7
2.2	「京のごみ戦略21」の体系	8
3	数字でみる「京のごみ戦略21」の進捗状況	
3.1	物質循環フローの状況	9
3.2	ごみの発生から処理までの状況	10
3.3	「明るい循環型都市・京都」の実現に向けた取組の状況	
(1)	環境に配慮した生活様式・事業活動への変革	15
(2)	ごみ減量化への取組	16
(3)	ごみの適正処理	17
(4)	まちの美化の推進	18
4	具体的施策の実施状況と今後の見通し	19
4.1	上流対策に重点を置いたごみ減量化の促進	
(1)	上流対策の推進に向けて	
①	発生抑制・再使用を重視したまちづくり	21
②	市民、事業者による主体的活動の推進・支援	25
③	環境教育・環境学習の充実	28
(2)	家庭系ごみの減量化	
①	市民による自主的取組	31
②	家庭系ごみ減量を促す行政の取組	35
(3)	事業系ごみの減量化	
①	事業者による自主的取組	39
②	事業者のごみ減量を促す行政の取組	41
4.2	分別・リサイクルの拡大	
(1)	家庭系ごみの分別品目の拡大	45
(2)	市民の分別・リサイクル機会の拡大	47
(3)	有害物・危険物への対応	48
4.3	環境負荷の少ない廃棄物管理システムの構築とまちの美化	
(1)	廃棄物管理システムの構築	50
(2)	資源循環に向けたバイオマスの活用	53
(3)	災害廃棄物への対応	55
(4)	まちの美化推進	55
4.4	計画の進捗管理	58

おわりに ～京都市廃棄物減量等推進審議会委員の皆様から～

参考資料（本計画の施策進捗状況一覧、アンケート調査結果の概要）